

図・書・紹・介

◆当センター「図書コーナー」にある本を紹介しています。

【貸し出しのお約束】

◆一人5冊まで ◆期限：2週間 ◆利用時間：9時～17時



『はやぶさ式 子育て法』
川口淳一郎きみどり
青春出版社
1,365円(税込)

宇宙航空研究開発機構(JAXA)教授であり、小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーである著者の教育論。「教科書にとられない子育て」、「宇宙飛行士になるには」、「三日坊主でかまわない」などさまざまな持論が満載。



『HPV24歳、子宮頸がん患者デビュー』
信田さよ子
723(ナニーサン)
1,260円(税込)

お腹を開けてみたら末期寸前の「b」だった...反省と後悔、唯一予防できるがんなのに。3度の飯より遊び好きな著者が、24歳で子宮頸がんを発症。その衝撃的つらい体験を公開したブログが渾身の1冊に。フルカラーで読みやすい。



『酔いがさめたら、うちに帰ろう。』
鴨志田 穂
スターツ出版
1,365円(税込)

著者が強制入院したアル中病棟で起こる珍奇な騒動。別れた元妻(マンガ家:西原理恵子)と子どもたちと過ごす優しい時間もちりばめられている。少し笑えて少し切ないアルコール依存症私小説。

貸・室・案・内

使用料 男女共同参画社会の推進に寄与する団体については、使用料が半額になる場合があります。詳しくはお問い合わせ下さい。

区分	使用料		
	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00
大研修室 (定員120人)	3,500円	3,500円	3,500円
中研修室 (定員60人)	1,600円	1,600円	1,600円
小研修室 (定員14人)	800円	800円	800円
和室 (8畳)	700円	700円	700円



大研修室



小研修室



中研修室



和室

予約方法

電話で仮予約をお願いいたします。その後、書面により正式に申請していただきます。

電話 027-224-2211

交・通・案・内



お車でお越しの際は、県庁内「県民駐車場」をご利用ください。

開館時間：・火～金 9時～21時
・土、日、祝 9時～17時
休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)
12月29日～1月3日

所在地
〒371-0026
群馬県前橋市大手町1-13-12
電話 027-224-2211 Fax 027-224-2214
メール: sankakuse@pref.gunma.lg.jp
http://www.pref.gunma.jp/index.html



女性専用電話相談です。
相談は無料で
秘密は厳守します。

とらいあんぐるん相談室

TEL 027-224-5210

相談日・時間	
火曜日 9:30~12:00	13:00~15:00
水曜日 9:30~12:00	
木曜日 9:30~12:00	13:00~15:00

・年末年始、祝日は休み
・月曜日が祝日(振替休日含む)の場合、火曜日も休み

相談内容

- ・家庭生活をめぐる家族間の役割や協力関係についての相談
- たとえは、仕事と家庭生活の両立について悩んでいる
- ・夫婦、家族のことで悩んでいる
- ・子育てや介護に疲れている など

ぐんま男女共同参画センター センター通信 19

【発行】群馬県ぐんま男女共同参画センター
【発行日】平成24年5月31日

次号のセンター通信は平成24年7月発行予定です。

センター通信について複数の送付を希望する団体があれば、その旨を希望部数と併せてご連絡下さい

ぐんま男女共同参画センター

センター通信 19

とらいあんぐるん

ぐんま男女共同参画センター

女性専用電話相談です。
相談は無料で
秘密は厳守します。



とらいあんぐるん相談室を始めました!

TEL 027-224-5210

(女性専用電話相談)

詳細は最終ページをご覧ください

親子でワイワイ!

「手形づくり教室」を開催!



4月22日(日) 生後6ヵ月から3歳までの子どもとその家族を対象とした「手形づくり教室」を開催しました。家族みんなで子育てを楽しんでもらおうと、子育て支援ボランティアグループ「玉村町和い輪いネットワーク(代表:高橋さゆりさん)」とともに毎年開催しているもので、当日は19組53人が参加し、「子どもの成長の記録」を作りました。



紙粘土の土台に手形をとろうとしても、小さな子どもはなかなか手をパーにしてくれず、嫌がって泣き出す場面も。「握ってしまうのも今の年齢の特徴と思えばOK」といった講師の高橋

さんのアドバイスや同じグループとなった参加者どうしてコツを教えあったりと、初めはぎこちなかった参加者も次第に楽しそうな雰囲気。手形がとれたあとは、子どもの名前を入れたリクッキー型でくりぬいた星やハートの形でカラフルに飾り付けをしたりと、それぞれ趣向をこらした個性的な作品を仕上げていきました。飽きてしまう子どももいましたが、父親や和い輪いネットワークのスタッフと遊んでいる中、およそ1時間で全員が完成。その出来栄に、笑顔で記念写真を撮る家族の姿も見られました。父親が参加したのは12組で、「家族で参加できて良かった」、「父親が子育てに参加するきっかけになる」などの感想が聞かれました。